

東源台学区自治会


連合自治会の役割

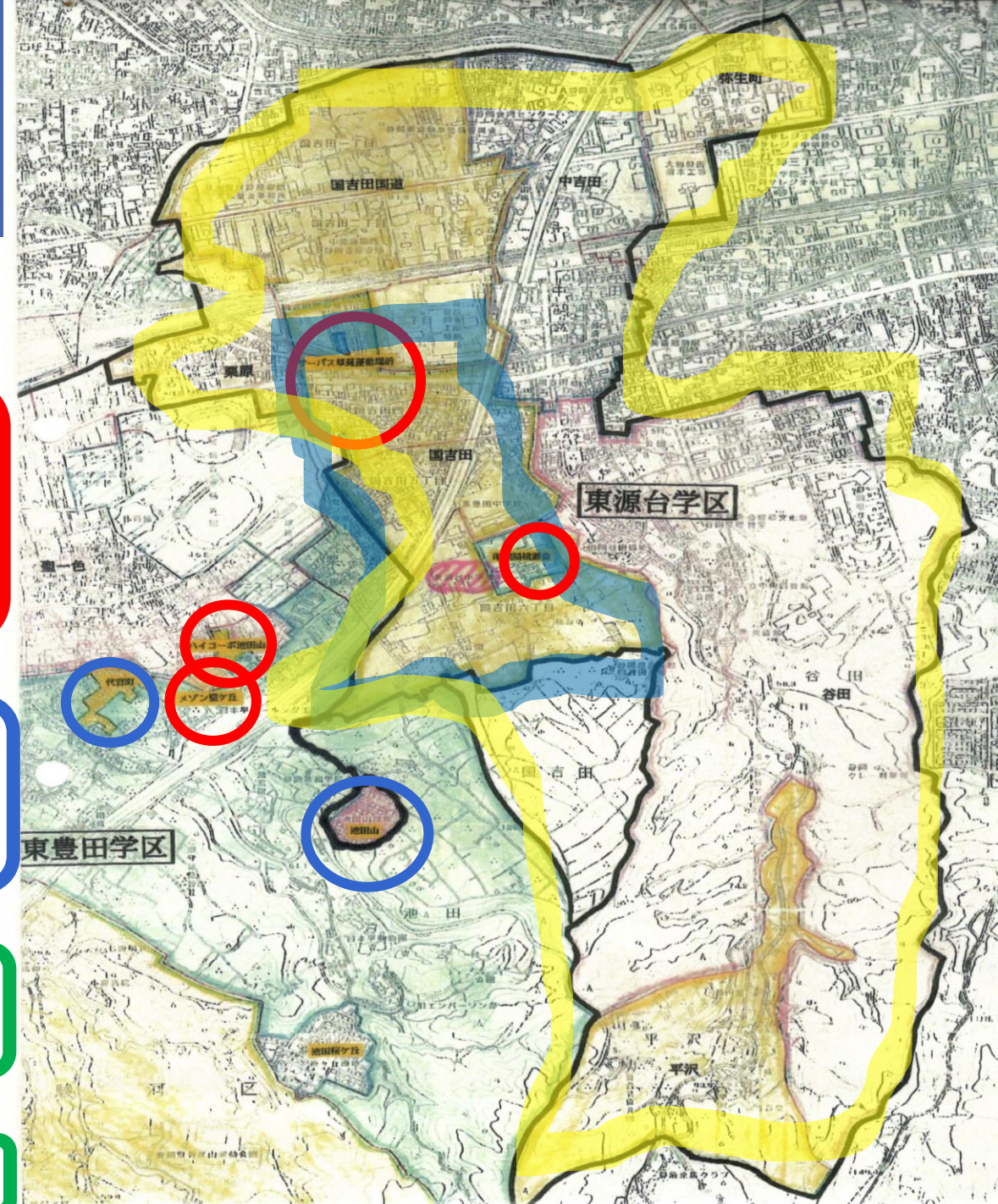
～防災から考えて見えてきたこと～

この資料は、受講生が地域デザインカレッジのプログラムの中で考えた企画を発表用にまとめたものです。自治会や町内会が組織として作成したものではありませんのでご了承ください。

東源台学区自治会 濱田 晴子

1 東源台学区カルテ

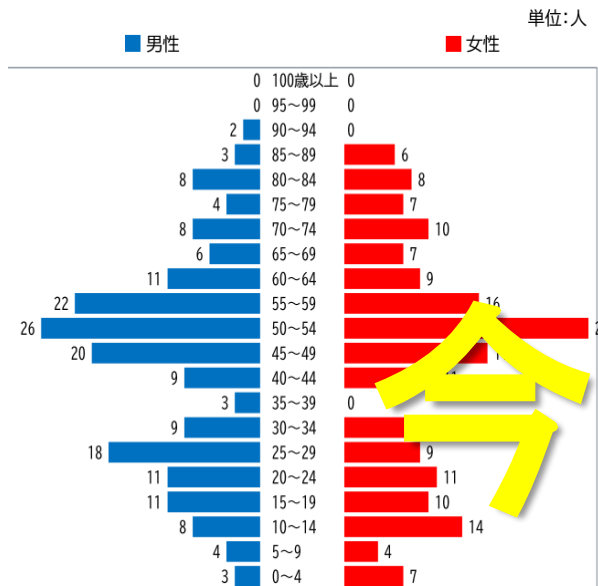
自治会名	組数	世帯数	人口	R5年度 敬老行事 対象者数
池田山 	6	75	210	34
代官町 	8	86	302	31
ハイコーポ池田山 	7	94	173	37
メゾン聖ヶ丘 	6	84	187	9
栗原	34	425	1173	110
国吉田	70	790	2500	187
サーパス草薙運動場前 	8	68	152	8
桃源会 	6	45	80	0
国道	15	180	600	58
谷田	60	600	1100	168
平沢	1	12	44	7
中吉田	27	370	1110	127
弥生町	3	28	69	32



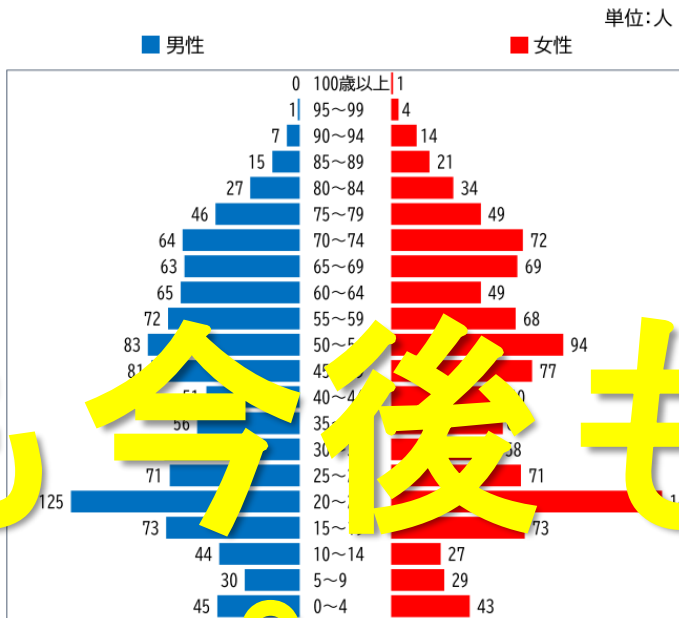


学区の単位自治会の人口比率からみえる（2020年）

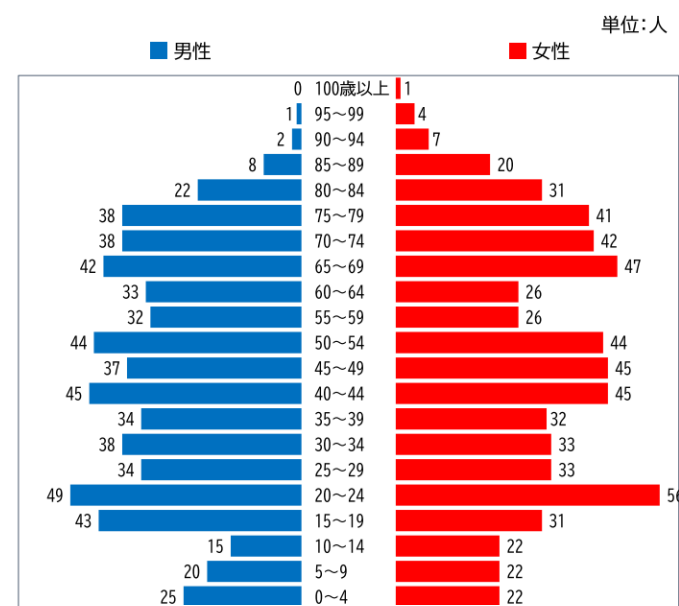
国吉田3丁目



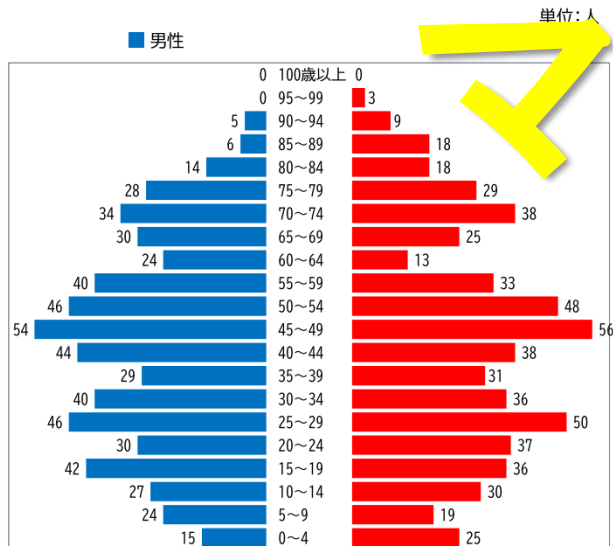
谷田



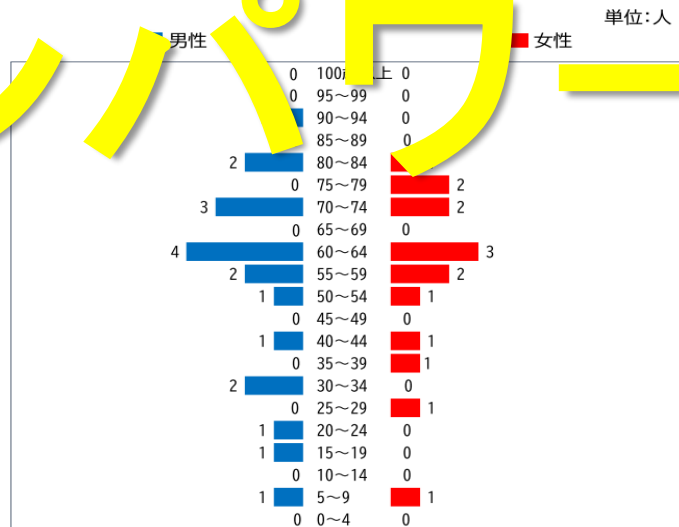
中吉田



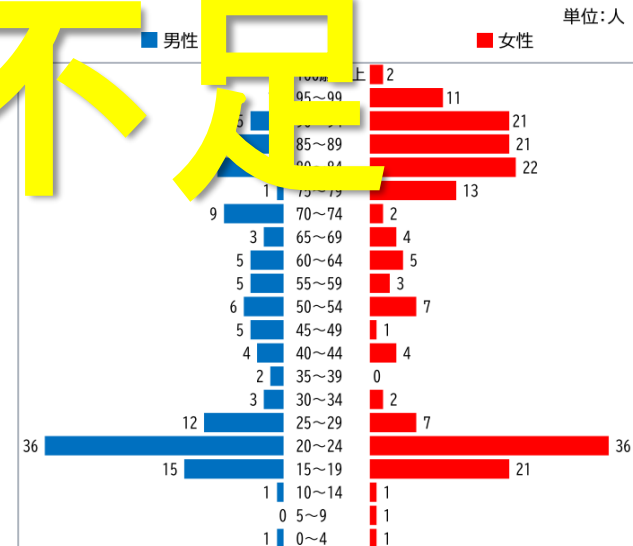
栗原



平沢



弥生町



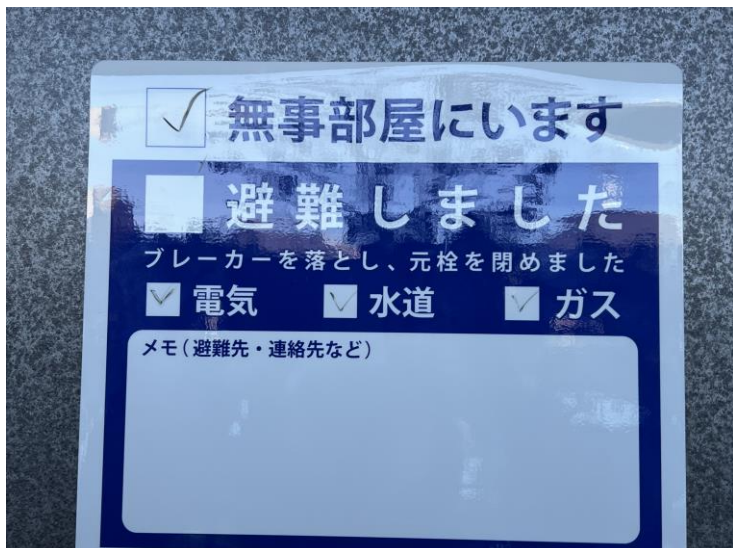
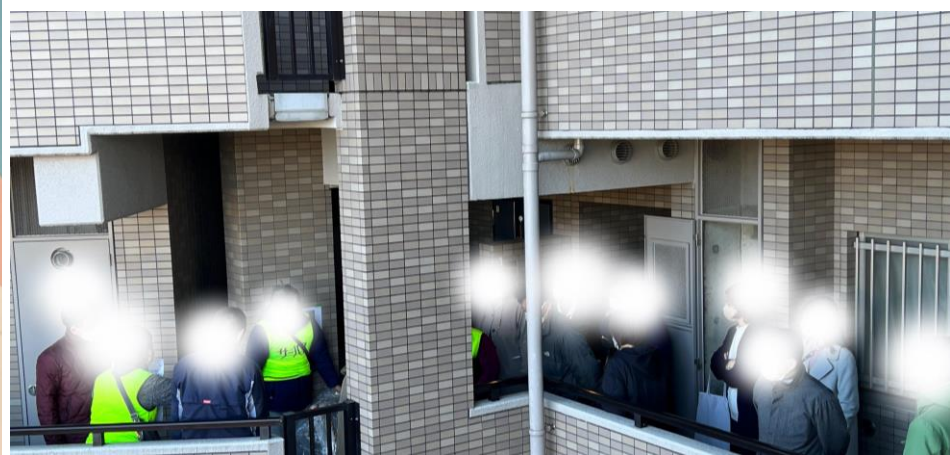
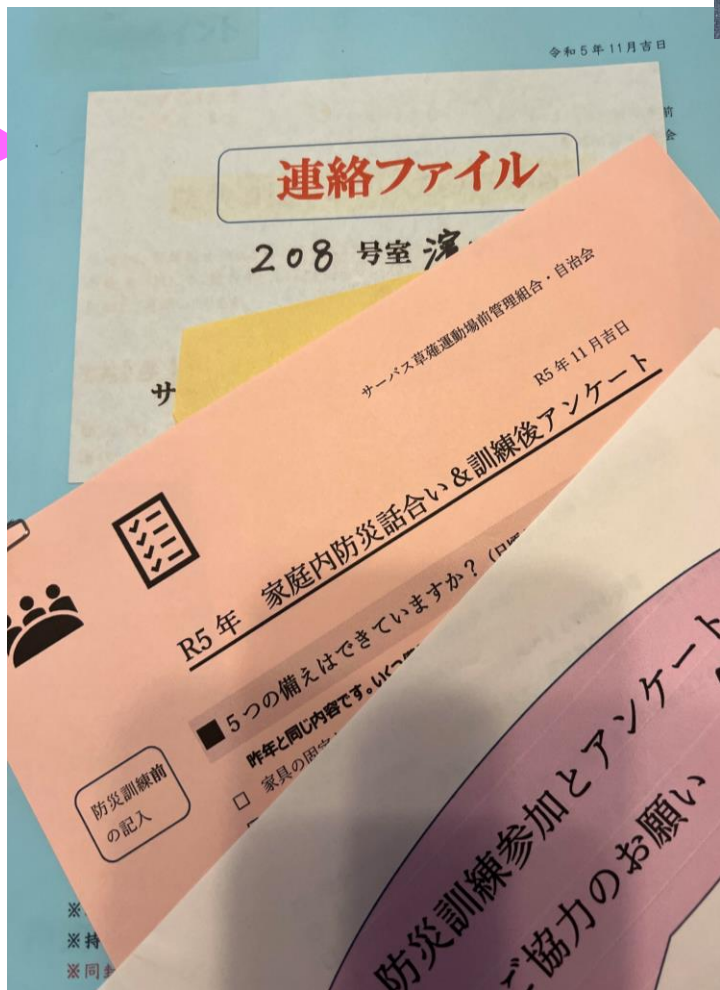
今も今後も
マンパワー不足

2 単位自治会での防災



R5.12.3 マンション内での防災訓練

全世帯の各家庭と
ご近所の方、全体
そして管理組合と
防災を考える工夫





67世帯全員が防災訓練に参加しているとしても
単位自治会の分譲マンションが
自治会としてできるここには限界がある



陸の孤島に...



大災害時には地域と一緒に取組まないと解決できないのでは？

3 学区連合自治会の現状



行政との窓口
物資の配給、
医療救護の場所

- ✓ 連合自治会としての役割が決まっていない...
- ✓ 単位自治会との連携方法もない...

指定避難所・救護所

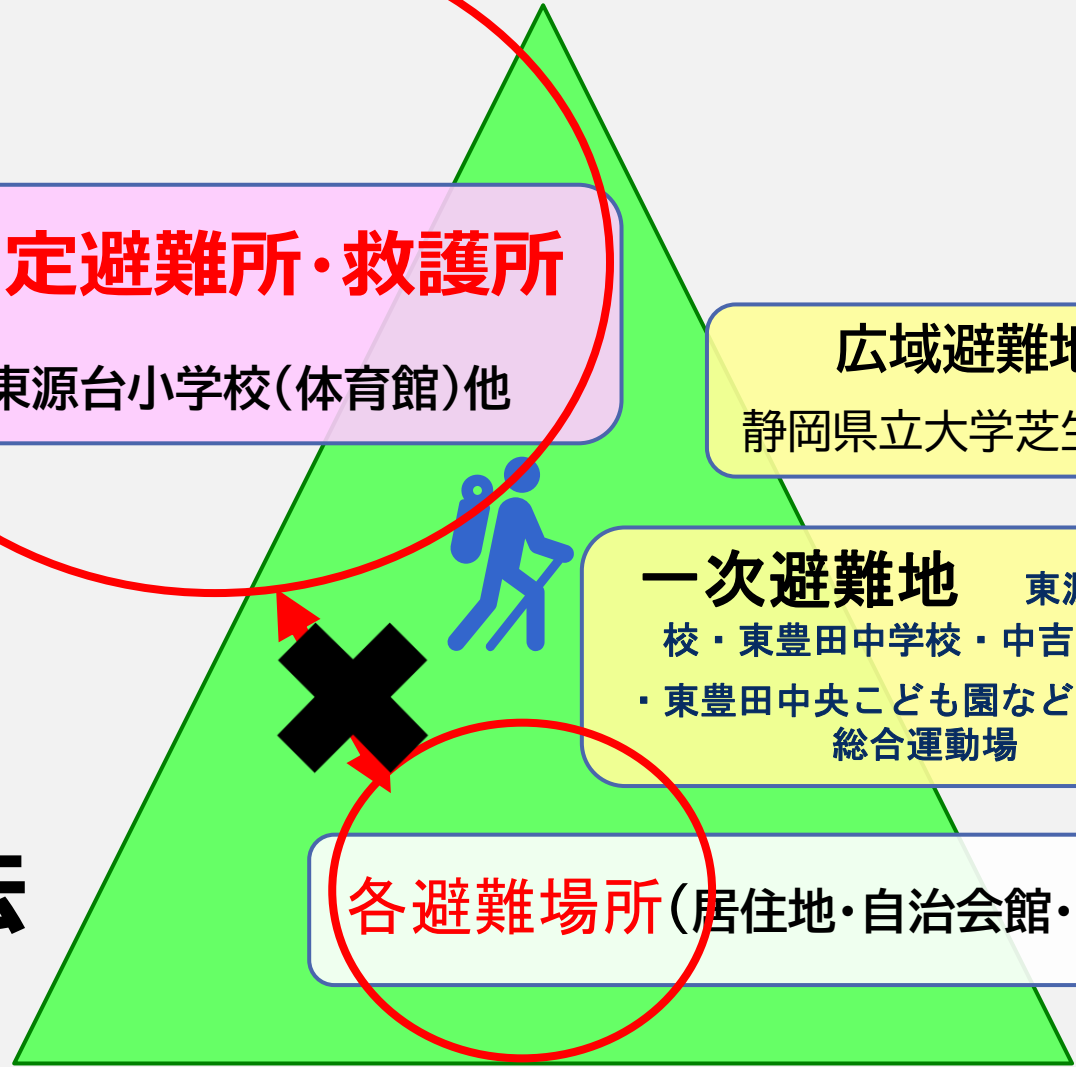
東源台小学校(体育館)他

広域避難地

静岡県立大学芝生広場

一次避難地 東源台小学校・東豊田中学校・中吉田公園
・東豊田中央こども園など※県草薙総合運動場

各避難場所(居住地・自治会館・その他)



4 他の連合自治会の取組み事例：①組織と運営

馬淵地区自治会連合会 **連合自治会長≠連合自主防災会会長**

連携：

両地区の副会長、
各班責任、
女性防災リーダー、
防災指導員、（中田・馬淵）
市職員、学校・医療関係者・その他
（自治会連合会会長・市議）

馬淵自治連では対応困難な事案があることから、
日常より中田小学校が指定避難所・救護所となる
「中田地区自治会連合会」と連携。

中田学区の一員として中田学区自主防災に主体的参加。

両河内地区連合自治会 **連合自治会長＝連合自主防災会会長**

連携：

自主防災定例会にて
防災部長 自治会長会議にて
自治会長にも→情報の連携

防災マスターは殆どが連長が扱うトップダウン型。
LINEで13地区自治会長が繋がっているので、
情報収集が迅速・確実。連絡窓口が1本化。
防災講演会の実施。初動マニュアルの徹底。



4 他の連合自治会の取組み事例：②避難所・救護所

馬淵地区自治会連合会

主体：
学区自主防災会

- ・避難所運営（避難住民受入、避難生活サポート）
- ・救護所運営・重症者の救護病院への搬送
- ・ボランティアの受入、活動調整 など

中田地区自主防災会と**一体になって役割分担し対応**



両河内地区連合自治会

主体：
連合自治会

避難所・救護所拠点 **4 個所に**、13自治会、無線クラブ消防団、保健委員を**縦割りで配置**

社協、単位自主防災会、その他諸団体との連絡・要請は連合自治会長が一括している

5 調査してわかったこと



連合自治会としての拠点と役割を明確にする

- ① 学区内の被害、避難情報の集約、伝達
他団体などとの情報窓口 → 誰が
- ② 市が実施する災害応急対策（避難所・救護所
開設運営等）への協力 → 援助が必要
- ③ 対応が困難な近隣単位自治会への応援

6 今年度の実践

学区連合の運動会で実践してみた
R5年9月「運動会×防災」

運動会の参加者を集めるのが大変

➡ 自治会関係なくチームになって参加できる競技
& 防災を絡めてしまっっては？

高齢者×2 (夫婦)



高齢者×2 (夫婦)
ペット(犬)×1

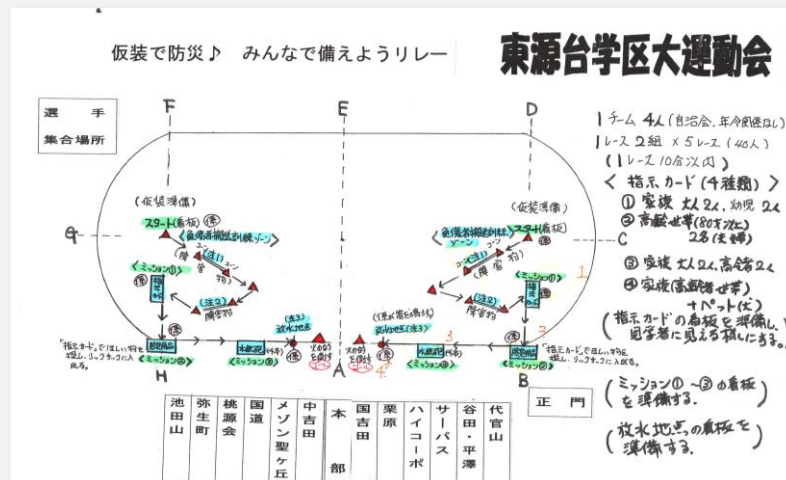


2023年
東源台学区自治会
大運動会×防災



- ◆自治会を超えた顔を見知り
- ◆連合一同で防災を話題に

- ✔ ゆるくつながる
- ✔ 楽しい
- ✔ 参加してよかった



大人×2
幼児×2



6 今年度の実践

学区連合の運動会で実践してみても
R5年9月「運動会×防災」

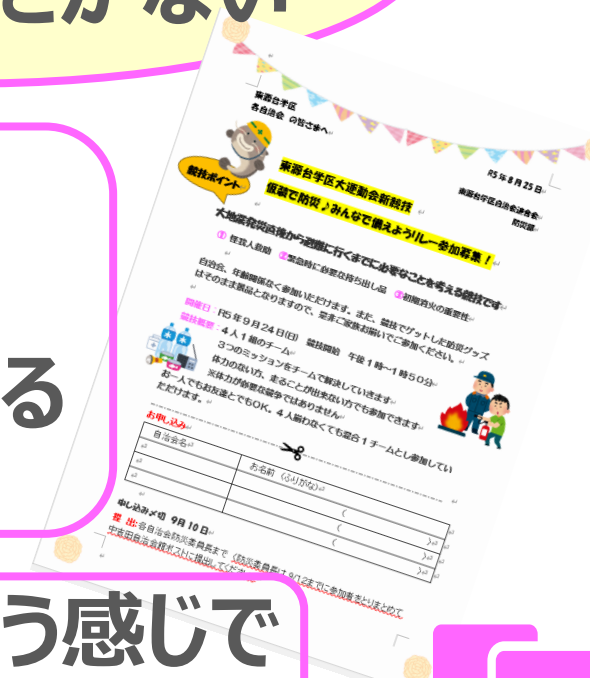
運動会に
参加したことがない

防災訓練に
参加したことがない

- ✓ 防災を考えるきっかけになった
- ✓ 運動会も楽しいね
- ✓ 運動できないけど、地域の方と話せるいい場所だなとおもった

- ✓ 当日は強風でしたが、災害はこういう感じでハプニングだらけなんだろうなと思った

- ✓ 自主防災のメンバーでないけど防災のことに携われて楽しかった

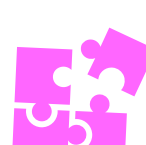


6 今後

連合自治会の役員だけが疲弊するのではなく
防災を通して地域の方、単位自治会同士の
連携ができる環境作りから初めてみよう

「ゆるささ」 → 「無理せずゆるく支え合う」

 **顔が見えるお付き合いと情報交換**

 学区連合自治会役員だけでなく
自治会を超えた様々な方を巻き込む

